



2025年12月26日
独立行政法人国立科学博物館

国立科学博物館主催 第42回植物画コンクール 入選作品決定

国立科学博物館(館長:篠田 謙一)では、植物の姿を正しく観察することを通して植物をより深く理解し、植物に対する愛情と人とのつながりに関心を持つ、次世代の人材を育成していくことが重要と認識し、学習支援事業の一つとして、毎年、植物画コンクールを実施しております。

2025年度は第42回を迎え、全国から**785点の応募**があり審査の結果、このたび**文部科学大臣賞2点を含む66点の入選作品を決定**いたしました。

入選作品展につきましては、館内各地区で下記の通り実施予定です。

筑波実験植物園にて	2026年2月7日(土)から2月23日(月・祝)
上野本館にて	2026年6月30日(火)から7月20日(月・祝)
附属自然教育園にて	2026年8月15日(土)から9月6日(日)

なお、別紙に概要及び入選者一覧を添付いたしますので、ご参照下さい。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館 経営管理部 研究推進・管理課

研究活動広報担当:稲葉 祐一 久保田 美咲

担当研究員:田中 法生(植物研究部 多様性解析・保全グループ 研究主幹)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984 FAX:029-853-8998

E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館WEBサイト

<https://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園 WEB サイト

<https://tbg.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館主催第 42 回植物画コンクール概要

[事務局]独立行政法人国立科学博物館 筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

Tel:029-851-5159

Fax:029-853-8998

- 1 主 催： 独立行政法人国立科学博物館(館長 篠田 謙一)
- 2 後 援： 全国科学博物館協議会
- 3 趣 旨： 植物画を描くことによって植物の姿を正しく観察し、植物をより深く理解するとともに植物に対する愛情を深め、人と植物のつながりにも高い関心を持っていただくことを目的とする。
- 4 募集部門： 「小学生の部」「中学生・高校生の部」の2部門
- 5 作品規格： 一人1点、未発表のオリジナル作品、用紙のサイズは B4 判、またはハツ切
厚さ 5 ミリ以内、画材は自由。
- 6 受付期間： 2025 年 9 月 1 日(月)～2025 年 10 月 31 日(金)
- 7 応募総数： 合計 785 点(小学生の部 231 点、中学生・高校生の部 554 点)
- 8 審 査： 審査員が、植物学・美術・教育の立場から、観察の注意深さ、表現の正確さ、芸術的な美しさなどを基準として、令和 7 年 11 月 18 日(火)に国立科学博物館筑波研究施設総合研究棟 8 階会議室において審査を行った。
- 9 審 査 員：

石川美枝子	植物画家
遠藤 一支	土浦市立土浦第二中学校教諭
西野 範夫	元上越教育大学学校教育学部教授
邑田 仁	東京大学名誉教授
遊川 知久	国立科学博物館筑波実験植物園長
田中 伸幸	国立科学博物館植物研究部陸上植物研究グループ長

10 審査員講評:

■小学生の部

〔総評〕

低学年の子供たちも高学年の子供たちも、柔らかい感性で身近な植物の好きなところ、不思議に感じたところを見つけ、素直に描いている。

〔小学生の部 文部科学大臣賞〕「タマネギ(赤タマネギ)」 飯田 司音(兵庫県)



タマネギに出会った瞬間に感じ取った新鮮な美しさを素直に描いている。タマネギという素材の良さを活かした、小学生でなければ描けない作品である。台所にあるような身近なものを題材とし、剥く、切る、などの日常の光景が、たいへんよい色で描かれていて素晴らしい。

〔小学生の部 国立科学博物館長賞〕「ソメイヨシノ」 福田 穂乃波(東京都)



ソメイヨシノの花から実へと変化する様子をじっくり観察している作者の視点が伝わってくる作品で、異なる成長段階を組み合わせた構図がボタニカルアートとしての確に描かれている。構図がとても良く、幹の曲がり具合の表現も素晴らしい。

〔小学生の部 筑波実験植物園長賞〕「ニガウリ」 星 美緒(東京都)



材料の選び方、配置など植物図鑑的な構図になっていて、植物学的な完成度の高い作品である。一方で、画面全体が柔らかく温かみを感じられ、素直な感性で誠実に描かれていることが高く評価された。

■中学生・高校生の部

〔総評〕

全体的に素直でまじめな作品が多かった印象である。また、題材として野外に生える植物が減り、野菜や外国の珍しい植物を描く作品が増えてきた。植物に触れて命あるものを描くといったメッセージを感じ取れる作品が多かった。

〔中学生・高校生の部 文部科学大臣賞〕「カシワバアジサイ」 高山 琴音(東京都)



これだけのボリュームある材料を緻密に描けることが素晴らしい。花が実になると枝が垂れる重い様子もしっかり表現されている。葉の特徴も良く描かれており、この植物への共感がよく伝わる作品である。

〔中学生・高校生の部 国立科学博物館長賞〕「タマネギ」 庄司 桃花(北海道)



皮が光っている部分を自然に表現できている。植物に向き合う素直な感性が感じられ、技巧に走っていない。断面もよく表現されており、葉の傾き加減とともに構図のバランスが絶妙に取れている。根や枯れ葉の様子など、生命を感じる作品となっている。

〔中学生・高校生の部 筑波実験植物園長賞〕「クキブロッコリー」 片桐 晴美(埼玉県)



クキブロッコリーの特徴的な色がみごとに再現されており、葉の質感や枝の付き方、下方の種子がとても良く描かれている。一見地味な植物だが、作者が感じた魅力がしっかり表現されている。

11 入選作品数

	小学生の部	中学生・ 高校生の部	計
文部科学大臣賞	1 点	1 点	2 点
国立科学博物館長賞	1 点	1 点	2 点
筑波実験植物園長賞	1 点	1 点	2 点
佳作	10 点	10 点	20 点
準佳作	20 点	20 点	40 点
合 計	33 点	33 点	66 点

総合計 66 点

12 特別奨励賞(学校表彰):1 校

聖徳学園小学校(東京都)

13 第 42 回植物画コンクール入選作品展 展示予定

【筑波地区開催】

日時: 2026 年 2 月 7 日(土) ~ 2 月 23 日(月・祝)

会場: 国立科学博物館筑波実験植物園

茨城県つくば市天久保 4-1-1

【上野地区開催】

日時: 2026 年 6 月 30 日(火)から 7 月 20 日(月・祝)

会場: 国立科学博物館上野本館

東京都台東区上野公園 7-20

【白金台地区開催】

日時: 2026 年 8 月 15 日(土) ~ 9 月 6 日(日)

会場: 国立科学博物館附属自然教育園

東京都港区白金台 5-21-5

※附属自然教育園では各部の三賞の展示のみとなります。

国立科学博物館主催 第42回植物画コンクール入選者一覧表

[小学生の部]

応募点数 231点 学校数 47校

◎文部科学大臣賞(1点)

氏 名	作 品 名	都道府県	学校名及び学年
飯田 司音	タマネギ(赤タマネギ)	兵庫県	神戸市立小部小学校 6年

◎国立科学博物館長賞(1点)

福田 穂乃波	ソメイヨシノ	東京都	渋谷区立臨川小学校 5年
--------	--------	-----	--------------

◎筑波実験植物園長賞(1点)

星 美緒	ニガウリ	東京都	聖徳学園小学校 3年
------	------	-----	------------

◎佳作(10点)

安達 祥宏	クルクマ	東京都	聖徳学園小学校 2年
丹尾 友奏	斑入りミズヒキ	千葉県	市川市立信篤小学校 2年
三浦 美咲	アサガオ	宮城県	仙台市立南小泉小学校 2年
池田 瑛心	ランブータン	広島県	安田学園安田小学校 3年
与謝野 光	ノカンゾウ	東京都	成蹊小学校 3年
工藤 人嗣	ホタルブクロ	東京都	聖徳学園小学校 4年
鈴木 惺也	タマゴタケ	神奈川県	茅ヶ崎市立小出小学校 4年
丹尾 友紀	ショウジョウソウ	千葉県	市川市立信篤小学校 4年
野中 結芽	アサガオ、ヒルガオ、ヨルガオ	神奈川県	川崎市立長沢小学校 5年
長尾 維子	アーティチョーク	東京都	杉並区立荻窪小学校 6年

◎準佳作(20点)

吉村 香音	ナス、トマト、トウモロコシ他	埼玉県	埼玉県新座市立西堀小学校 1年
河崎 有咲	フランネルフラワー	東京都	聖徳学園小学校 2年
川本 わこ	カリン	埼玉県	さいたま市立島小学校 2年
行之内 伯斗	ガジュマル	東京都	聖徳学園小学校 2年
杉本 湊太朗	シマバナナ	東京都	聖徳学園小学校 2年
李 岳義	アフリカナガバノモウセンゴケ	埼玉県	西武学園文理小学校 2年
笹山 駿	ウチオウラン	東京都	明星小学校 3年
佐藤 智世	ブラックベリー	山形県	鶴岡市立朝陽第一小学校 3年
野口 宗輔	シロヤマブキ	茨城県	つくば市立谷田部小学校 3年
三村 咲加	ナス	東京都	聖徳学園小学校 3年
今西 真彩	カタクリ	東京都	聖徳学園小学校 4年
生形 風咲	ゴマ	東京都	聖徳学園小学校 4年
岡本 和々	ブルーベリー	東京都	聖徳学園小学校 4年
野中 琥心	バナナ	東京都	稲城市立平尾小学校 4年
五十嵐 怜	サボテンの一種	宮城県	仙台市立生出小学校 5年
藤井 明茜	レースラベンダー	神奈川県	横浜市立大曾根小学校 5年
大池 ひいろ	ミニトマト	長野県	小諸市立美南ガ丘小学校 6年
鈴木 真澄	バラ	神奈川県	横浜市立大曾根小学校 6年
高田 智弘	ヘチマ	東京都	東京都北区立豊川小学校 6年
武田 琴	バラ	宮城県	仙台市立荒町小学校 6年

国立科学博物館主催 第42回植物画コンクール入選者一覧表

[中学生・高校生の部] 応募点数 554点 学校数 109校

中学生 395点 学校数 82校 / 高校生159点 学校数 27校

◎文部科学大臣賞(1点)

氏 名	作 品 名	都道府県	学校名及び学年
高山 琴音	カシワバアジサイ	東京都	慶應義塾女子高等学校 2年

◎国立科学博物館長賞(1点)

庄司 桃栂	タマネギ	北海道	北海道立阿寒高等学校 2年
-------	------	-----	---------------

◎筑波実験植物園長賞(1点)

片桐 晴美	クキブロッコリー	埼玉県	埼玉県立川越女子高等学校 1年
-------	----------	-----	-----------------

◎佳作(10点)

塩崎 文乃	オキナグサ	埼玉県	埼玉大学教育学部附属中学校 1年
長谷川 結芽	オクラ	愛知県	春日井市立石尾台中学校 1年
浅沼 かりん	メロン	千葉県	佐倉市立佐倉中学校 2年
大手山 世羽	マンゴスチン	千葉県	野田市立木間ヶ瀬中学校 2年
岡林 圭花	コウライテンナンショウ	北海道	北海道教育大学附属釧路義務教育学校後期課程 2年
木村 真実	ニガウリ	埼玉県	川越市立砂中学校 2年
栗田 莉帆	イチジク	千葉県	柏市立柏第五中学校 3年
江崎 成	ウツボカズラの種類	愛知県	清林館高等学校 1年
多田 和土乃	トウモロコシ	香川県	香川県立高松工芸高等学校 1年
秋吉 伶美	ハナショウブ、アヤメ、カキツバタ	東京都	N高等学校 2年

◎準佳作(20点)

大森 彩結美	タマゴタケ	東京都	光塩女子学院中等科 1年
小林 花凜	アップルミント	京都府	亀岡市立育親学園 1年
檜田 大樹	ホオズキ	東京都	東京都立南多摩中等教育学校 1年
行田 陽菜子	グロリオサ	東京都	東京農業大学第一高等学校中等部 1年
渡辺 つかさ	チャナメツムタケ	宮城県	登米市立中田中学校 1年
大島 暖乃果	ザクロ	千葉県	柏市立柏第五中学校 2年
小林 美結	ハイビスカス	埼玉県	越谷市立富士中学校 2年
末柄 明日奏	サツマイモ	神奈川県	相模原市立相原中学校 2年
丹尾 友香	アカマツ	千葉県	市川市立高谷中学校 2年
阿部 晃大	ニリンソウ	北海道	釧路市立青陵中学校 3年
阿部 海空	ネモフィラ	青森県	五所川原市立五所川原第四中学校 3年
森本 真央	オジギソウ	山口県	山口県立下関中等教育学校 3年
今川 詠那	ヒガンバナ	山形県	創学館高等学校 1年
塩谷 花凜	オウトウ	東京都	鷗友学園女子中学高等学校 1年
花田 心美	クロスサンドラ・インフンディブリフォルミス‘カガリビ’	埼玉県	淑徳与野高等学校 1年
細川 莉聖	ハス	宮城県	宮城県宮城野高等学校 1年
一色 理彩子	キウイ	東京都	鷗友学園女子中学高等学校 2年
岡林 春花	ハマナス	北海道	北海道釧路湖陵高等学校 2年
宮地 春満	クロマツ	岡山県	岡山理科大学附属高等学校 2年
首藤 美咲	ヒャクニチソウ	神奈川県	神奈川県立神奈川工業高等学校 3年

国立科学博物館主催 第42回植物画コンクール入選者一覧表

〔特別奨励賞（学校表彰）〕

学校特別表彰は、学校単位で応募され、多くの作品が入選となった学校に対して、館長が特別奨励賞として表彰するものです。

学 校 名	所 在 地
聖徳学園小学校	東京都